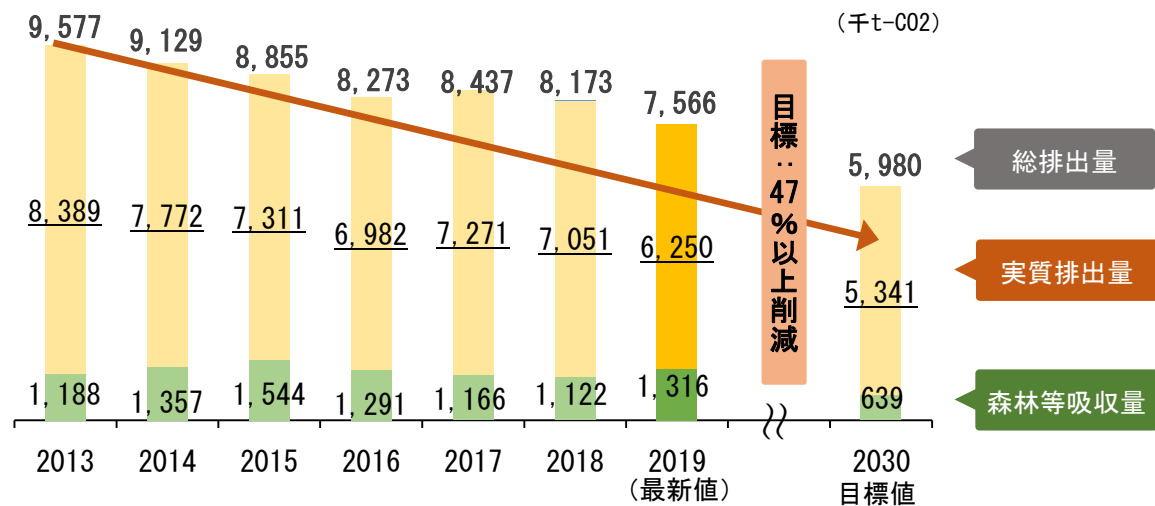


# 現時点のアクションプランの取組の状況

## ① 温室効果ガス排出量の推移



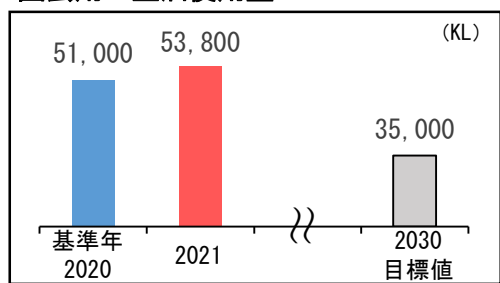
- ・ 基準年以降、実質的な排出量は減少傾向にある。
- ・ 前年度からの減少の要因として
  - ①電気のCO2排出係数の低下による電気使用に伴う排出量の減少
  - ②産業部門の石炭・コークスの減容による影響
  - ③住宅用の太陽光発電設備の導入が進んでいることなどが考えられる。

## ② アクションプラン重点施策のKPIの状況等 (抜粋)

### 柱1 CO2の削減に向けた取組の推進

#### ○ 省エネルギーと電化等の推進

園芸用A重油使用量



2021年度は前年度より冬季の気温が低かったため重油の使用量が増加したと想定される。引き続き、ヒートポンプや木質バイオマスボイラーの導入支援、省エネ対策技術の周知等により重油使用量削減に向けて取組を進める。

#### 〈R4年度の取組状況〉

- ・ ヒートポンプの導入支援や省エネ対策技術の周知

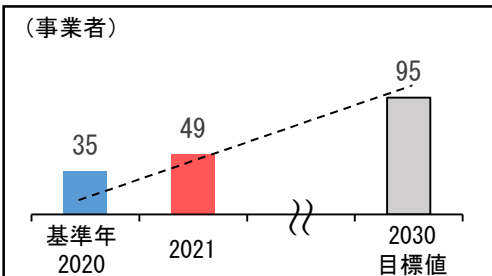
令和4年6月補正予算 産地生産基盤パワーアップ事業費補助金による省エネ機器導入等の支援

- ・ 省加温に適した耐低温性品種の育成試験や現地実証実験を実施

- ・ アクションプランの取組が始まって半年のため、足下のトレンドをつかむために重点施策の指標を柱ごとにピックアップ
- ・ 各指標については、直近の増減率が2030年度まで続いた場合に目標値を上回る場合はA、下回る場合や更なる取組の加速化が必要な場合はBとした

現在の進捗状況  
**B**

## スマート林業：森林GISによる資源情報等を活用する事業者数



目標値を上回るペースで伸びている。

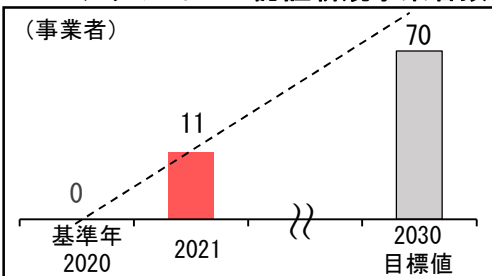
### 〈R4年度の取組状況〉

- ・システムの操作研修の開催
- ・システムを活用できるPCやドローン、高性能測量機器等の導入を支援
- ・クラウドへ搭載するデータベースの拡充

現在の進捗状況

**A**

## エコアクション21認証新規事業者数 (2020年度以降の累計)



目標値を上回るペースで伸びている。

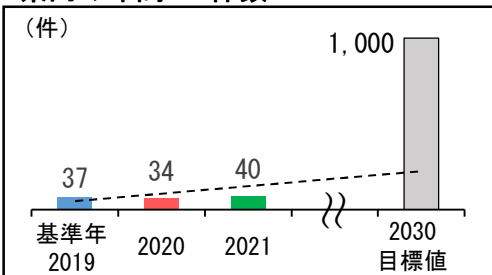
### 〈R4年度の取組状況〉

- ・高知県地球温暖化防止県民会議事業者部会を通じて、民間事業者の新規認証をサポート
- ・取組パンフレット等を活用した普及啓発

現在の進捗状況

**A**

## 県内の年間ZEH件数



まだ目標値に届くペースで増加していない。今後、国のZEHに対する補助制度や市町村による住宅用太陽光発電設置支援制度の拡充、建築士や工務店等への普及啓発等による普及を見込む。

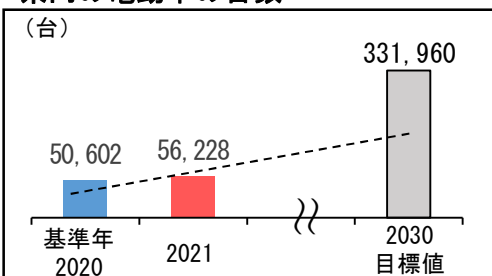
### 〈R4年度の取組状況〉

- ・建築士や工務店の育成に向けたセミナーや技術講習会等の開催
- ・取組パンフレット等を活用した普及啓発

現在の進捗状況

**B**

## 県内の電動車の台数 \* 電動車＝電気自動車、燃料電池車、プラグインハイブリッド車、ハイブリッド車



まだ目標値に届くペースで増加していない。今後、国の補助制度等充実や電動車種の増加等による普及の加速化を見込む。

### 〈R4年度の取組状況〉

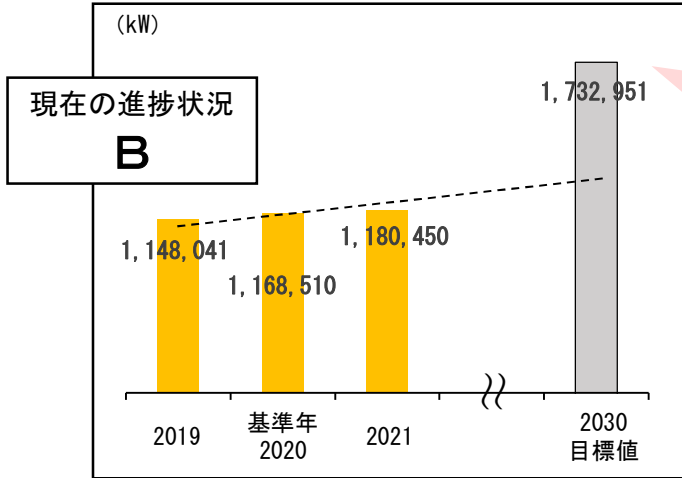
- ・急速充電設備設置補助制度や水素ステーション設置補助制度の創設
- ・県有施設への急速充電設備設置
- ・取組パンフレット等を活用した普及啓発

現在の進捗状況

**B**

## ○ 豊富な自然資源を生かした再生可能エネルギーの導入促進

再生可能エネルギー導入量

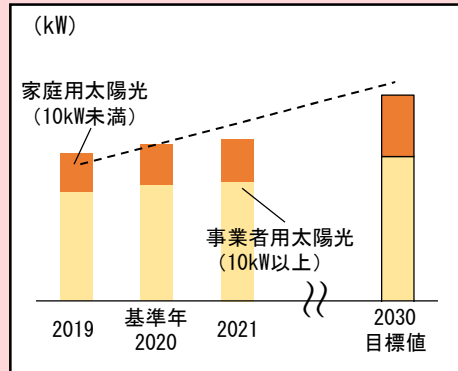


現在の進捗状況  
**B**

現在の進捗状況

**A**

うち太陽光発電導入量



再エネ導入量については、現在計画中の風力発電等が発電を開始した際には大きく伸びることが見込まれる。なお、太陽光発電については目標を上回るペースで伸びており、今後も民間事業者等での自家消費型の導入が見込まれる。

### 〈R4年度の取組状況〉

#### ・事業者向け太陽光発電設置支援

(2022年度から補助事業者の対象拡大)

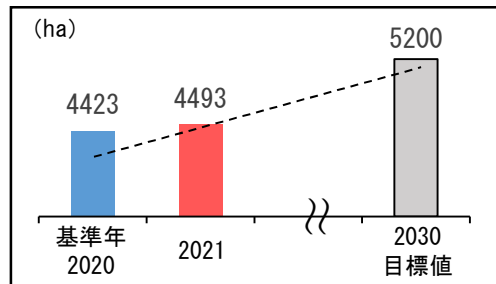
2018～2021年度累計	4件 (145.4kW)
2022年度	6件 (535kW) 内示済み + 二次募集の応募4件

#### ・家庭向け太陽光発電設置支援 (2022年度創設)

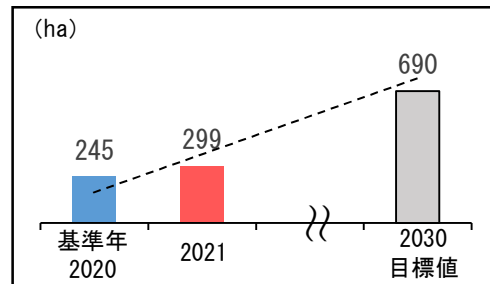
現在、県内13市町村で住宅用太陽光発電設備や蓄電池の支援制度を設置  
→ 制度未設置の21自治体について、制度創設を促し、導入を促進する必要あり  
※ 3自治体が2023年度の補助制度創設を検討中

## ○ 持続可能な林業振興等を通じた森林吸収源対策等の強化

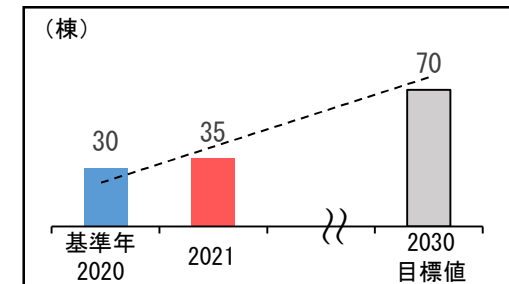
民有林の間伐面積



民有林の再造林面積



県内のCLTを活用した建築物の完成棟数



目標値に届くペースでの増加ではないため、引き続き支援に取り組む

### 〈R4年度の取組状況〉

- (間伐) 間伐の推進に向けた支援の強化や支援制度の周知
- (再造林) 再造林の促進に向けた支援や先進事例の情報共有
- (CLT) フォーラム・技術研修会等の開催や設計費・木材購入費等の支援

現在の進捗状況

**B**

## 柱2 グリーン化関連産業の育成

〈アクションプラン重点施策のKPIの状況（抜粋）〉

グリーンLPガスプロジェクトの進捗

- ・ R4年5月27日「高知県グリーンLPガスプロジェクト推進会議」設立

現在の進捗状況

A

〈R4年度の取組状況〉

【カーボンニュートラルに関するセミナーや研究会の開催】

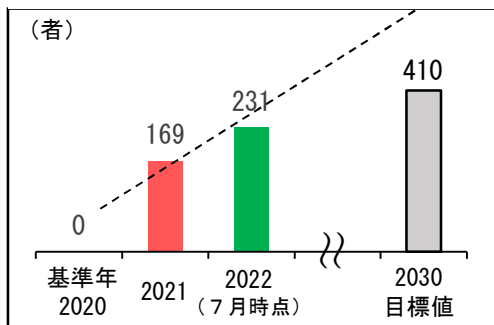
- ・ 最新の社会情勢、ビジネストレンドを学ぶ「ビジネストレンドセミナー」開催 参加事業者 102事業者

【環境負荷の低減に資する製品・技術の開発促進】

- ・ 製品等グリーン化推進事業費補助金（2022年度創設） 採択件数：4件

## 柱3 SDGsを意識したオール高知での取組の推進

こうちSDGs推進企業登録制度登録事業者数



目標値（2023年度270者、2030年度410者）を上回るペースで伸びている。

- 令和4年度第1回募集（4月1日～6月15日）
- 第2回募集中（7月29日～9月15日）
- 第3回募集（11月ごろ予定）

現在の進捗状況

A

〈R4年度の取組状況〉

- ・ 「ビジネスにつなげるこうちSDGs推進セミナー」の開催（年3回）
- ・ 「こうちSDGsガイドブック～学生×SDGs×企業」の作成（R4.11発行予定）

〈R4年度の取組状況〉

【県民や事業者に向けた多方面からの普及啓発】

- ・ 「高知県脱炭素シンポジウム」（9/10） 参加申込者 576名
- ・ web版環境パスポート（県民向け） 9月8日時点の利用者数 147人【令和4年9月1日運用開始】